

心臓カテーテル検査室を見学しました。

平成22年10月20日(水)徳島文理大学臨床工学科の3年生が香川大学医学部附属病院の心臓カテーテル検査室を見学しました。

この見学は、循環器・腎臓・脳卒中内科の河野先生の御厚意により実現したもので、実際の検査室を見学でき、臨床工学科の学生にとって大変貴重な体験となりました。

このような貴重な機会を与えていただきました香川大学医学部附属病院の河野先生、また学生を指導して下さった先生方に心より御礼申し上げます。

参加した学生の感想

臨床工学科3年生

香川大学医学部附属病院でのカテーテル室見学では、術前検査の様子などを見学させて頂きました。先生方の丁寧なご指導により、冠動脈の詳細な分布と働きについて理解を深めることができました。

実際の現場の雰囲気、そして臨床工学技士の業務について、普段の学習では得ることのできない貴重な体験をする事が出来ました。今回の経験を今後の学習へ結び付けていきたいです。ご指導頂いた先生方に感謝申し上げます。

臨床工学科3年生

心臓カテーテル業務を見学させて頂き、実際の冠動脈が教科書とは異なり、患者さん一人一人違うことにとっても興味を持ちました。そして実際に使用されている機器や器具について、またどのような状態の画像かなど模型を使って親切に教えて頂き、とても勉強になりました。

見学を通して、心臓カテーテル業務にもとても興味が湧き、将来は様々な業務を経験してみたいと思いました。お忙しい中、ご指導して頂いた先生方にお礼申し上げます。